

石の神秘の7年

時間における魂の復活

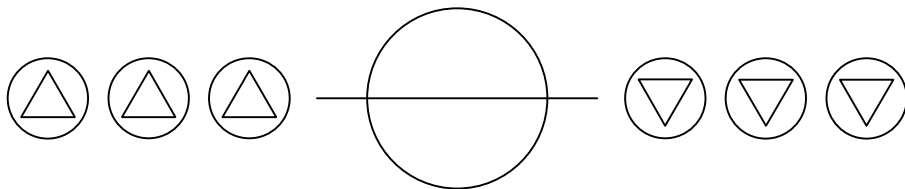
2012年の預言の封印が解かれ

ミドルタイム

中つ時の7つの環へ向う

勇敢なるタイムトラベラーのためのガイドを含む

インストラクション マニュアル



時間の法則財団 CHAPBOOK

© 2005 青い水晶の嵐の年

石の神秘の7年
時間における魂の復活

ヴァルム・ヴォタン - ホゼ・アグエイアス
Copyright © 2005

All rights reserved.
Including the right of reproduction
in whole or in part in any form

Produced by
Foundation for the Law of Time
P.O.Box 156
Ashland, OR 97520
U.S.A
www.lawoftime.org

翻訳：石の神秘翻訳チーム

石の神秘の7年
時間における魂の復活
インストラクション マニュアル

目次

「石の神秘の預言」

第1章	中つ時 ^{ミドルタイム} へようこそ
第2章	中つ時 ^{ミドルタイム} の地理に関するオリエンテーション 環の主を目覚めさせるために、あなたは中つ時 ^{ミドルタイム} を通過しなければならない 道筋の定義
第3章	石の神秘 日々の実践 実践に必要なもの
第4章	13の月の暦と調和的な環 13の月-13バクトウン インデックス 13の月のボロンティックの実践-身体構築 地図1 惑星時間単位：調和的な環の目盛り
第5章	中つ時 ^{ミドルタイム} の環の9つのオラクル ^{タブレット} 銘板 アルファ ^{タブレット} 銘板：時間の門の銘板 ^{タブレット} -ボロンティックの世界 アルファ ^{タブレット} 銘板：時間の門の銘板 ^{タブレット} -時間の窓 オメガ ^{タブレット} 銘板 表：オラクルガイド ^{タブレット} 銘板、7つのオラクル オメガ ^{タブレット} 銘板 裏：9つのチャクラのガイド-13の関節 ロードオブザリング 環の主たちを目覚めさせる秘訣 パート1：基本構造 2つの新しいチャクラ ロードオブザリング 環の主たちを目覚めさせる秘訣 パート2：テクニック 毎年の環のコード：環の主たちの光り輝く体
第6章	中つ時 ^{ミドルタイム} の想像 ^{イマジナルレルム} の世界への進入 勇敢な時間旅行者のための中つ時 ^{ミドルタイム} の地図とガイド 地図2の解説 23年間（1989-2012）の太陽の思考形態「タイムシフト」 1. 右下の球：「次元間、銀河間の時間ポータル（入口）...」

2. 左下の球：太陽の思考形態 23年間の「タイムシフト」（1989—2012）
3. 上部の球：「^{ミドルタイム}中つ時の7つの環」

地図3 ^{ミドルタイム}中つ時の地図—12：60の地獄から宇宙意識の海へ、地球の^{イマジナルレルム}想像の世界を通る旅

^{ミドルタイム}中つ時の風景

^{ミドルタイム}中つ時の領域

地図4 内なる時間の島

第7章 石の神秘—2012預言地図

始まる所が終わる所：地図1の裏側

CH二元同位体—想像の正八面体を含む、現象化した立方体

第8章 9と13

ボロンティクの歴史の概略—7人の時間の主の起源

1. テレクトノンから
2. チラム・バラム (Chilam Balam) の本から
3. 世界の創造の中でのボロンティク
4. 心理学的神話からの説明
5. パカル・ヴォタン (Pacal Votan) の墓の9人の主と2012年の預言、石の神秘から

第9章 使者からの声明文

付録

1. ^{エクスカリバー}Excālibur
 - A ボロンティクの9枚の織物
 - B 9つの誓言
 - C 16年の法則の立方体の時間地図
2. 日々の第5の力のオラクルの構築
3. A オラクルの^{ルニラ}支配者たち
 - B オラクルの結果である運命の^{ルニラ}支配者たち
4. 石の神秘の時間—ハーモニックコンバージョンの8年間 [ポスター]
5. 時間の主たちを目覚めさせるためのヘプタッド・オラクル用紙
第5章の“パート2：テクニク”を参照 “毎週使うためにこのコピーを作ること”

SEVEN YEARS
MYSTERY OF THE STONE
RESURRECTION OF THE SOUL IN TIME

石の神秘の7年

時間における魂の復活

石の神秘の7年
時間における魂の復活

ミドルタイム
中つ時の7つの環へ向かう勇敢なるタイムトラベラーのガイドを含む

「石の神秘の預言」

月は満ち、準備が整い、時間の主たちは彩られる
第4の環では剣の騎士が倒されて
その場所には代わりに、いかれた者たちが陣取っていた
彼のハートは砂の上に黒い影を落とし
ハイテク人間の実験室で狂乱の夜を明かしては
脳をシリコン板にねじ止めていた
爆弾の塵がスエズ運河を吹き抜け
運命の契約は取り消された
都会の水溜りが地球を汚したところに
新しい波がオメガの誕生をもたらした
太陽が地に落ちたところに
9人の主が第5の環を打ち立てた
もはや思考ではなく、輝きに満ちたハートで
9人の主は夜を制してそびえ立った

“芸術惑星年代記、第5の環の成り立ち”

第15章「月は満ち準備が整う」(未出版原稿、1981年)よりの抜粋

第1章 ^{ミドルタイム} 中つ時へようこそ！

2012年、大周期がもうすぐ閉じようとしています！新しい意識への道の扉が開かれつつあるので、来たる進化のシフトの大波をうまく乗り切れるでしょう！**全てが、新しい時間、13の月/28日、13：20の周波数に乗ることにかかっています。**ひとたびあなたがこの周波数に乗ってしまえば、もはや逆行する12：60の時間にはいません。12：60という地獄の火と13：20という天国との間にある、2004年から2011年までの7年間、^{ミドルタイム}中つ時にいます。新しい時間に入ることは難しくありません。13の月/28日の暦を手に入れ、今までのグレゴリオ暦の日付をみて、それに該当する13の月の暦の日付を調べるだけでいいのです。そこから13の月の暦を使い続ければいいのです。それが最低限必要な修練です。

大周期を閉じるための特別な処置として、銀河連盟は“石の神秘”という預言の解放を許可しました。“^{ミドルタイム}中つ時の7つの環へ向かう勇敢なるタイムトラベラーのガイド”と呼ばれる、9枚のオラクル^{タブレット}銘板と、太陽と惑星間の「道」案内図^{ロードマップ}は、“石の神秘”のこの版のために用意されました。地図と銘板^{タブレット}の理解には“タイムトラベラーのガイド”が必要です。

“石の神秘”は日々実践していくものなので、この“ガイド”が必要となります。^{ロードマップ}道案内図と9枚のオラクル^{タブレット}銘板は、7人の^{ロードオブザリング}環の主^{ロードオブザリング}で始まる9人の時間の主を目覚めさせるという、壮大でスピリチュアルな冒険を容易にするためのものです。^{ロードオブザリング}環の主^{ロードオブザリング}を目覚めさせることは、集合的な魂、つまりあなたや私の魂を目覚めさせることです。その結果もたらされるものは、今までは想像もできなかったこと、つまり世界の魂の活性化、惑星を覆う光の傘、精神圏そのものです。それは^{ロードオブザリング}環の主^{ロードオブザリング}の各々が、最終的には意識的になる私達の集合的無意識^{訳注 1-1}の元型^{訳注 1-2}の表象だからです。7人の^{ロードオブザリング}環の主^{ロードオブザリング}が、惑星全体を1つにします。

“石の神秘”は神秘の劇です。それは私達の^{イマジナルレルム}惑星の想像の世界への入り口です。宇宙創造と再生の寓話であり、私たち1人1人が主役を演じることを選ぶことができます。とりわけこれは2012年の預言の生きた成就であり、つまり「あらゆる預言の母」、時間の終焉とその再生の預言なのです。

それでは^{ミドルタイム}中つ時の環、7人の^{ロードオブザリング}環の主^{ロードオブザリング}を目覚め、ポロンティックの到来、9人の時間と運命の主の神秘の劇へと入っていきましょう。

訳注 1-1 集合的無意識 (collective unconscious) : スイスの心理学者カール・グスタフ・ユング (1875~1961) が提唱した分析心理学における中心概念であり、人間の無意識の深層に存在する個人の経験を越えた先天的な構造領域。集団や民族、人類の心に普遍的に存在すると考えられる。

訳注 1-2 元型 (archetype) : 同じくユングが提唱した分析心理学における概念で、集合的無意識にあって、神話的性格を備えた普遍的・人類史的象徴性を備えた心像のこと。

第2章 ^{ミドルタイム} 中つ時の地理に関するオリエンテーション

^{ロードオブザリング} 環の主を目覚めさせるために、あなたは中つ時を通過しなくてはならない 道筋の定義

1. 2012年に到達するために、あなたは中つ時を通り抜けなくてはなりません。 ^{ミドルタイム} 中つ時は初めて聞く言葉でしょうから、それをはっきり定義しましょう。それは2004年（12・嵐、2004年7月26日）の大いなる改暦によって始まった惑星意識の期間に付けられた名前であり、7つの環の直径を持ちます。地球にとって時間の環は、太陽という辺境の星の周りに惑星が作る軌道を基準としています。

^{ミドルタイム} 中つ時の7つの環は2004年から2011年の7つの軌道の大きさです。これらの7つの時間の環は、永遠の中にある「失われた時間」の期間を再構築する鍵となります。“永遠の中にある「失われた時間」の期間”は7の比率で測られ、あらゆる宇宙論の源泉であり、想像を絶する永遠から私たちが宇宙と呼ぶものの誕生へと降りてくるものです。これは中つ時が失われた期間を取り戻し贖う、宇宙で千載一遇のチャンスであることを意味します。

改暦はヴェラトローパ24.3(地球)の臨界量の中で偉大なる13:20への周波数シフトを意味しています。このシフトにより、地球の想像の世界への鑄付いた門、^{イマジナルレルム} 中つ時への入口が開かれます。そこは時計を超えた時間、逆行する12:60の時間(12ヶ月の暦、1時間60分)の終わりとして13:20の“内なる時間”との間の期間です。

2. 中つ時の想像の世界を通る7つの環の冒険は、石の神秘と呼ばれるスピリチュアルな旅です。 ^{ミドルタイム} ^{イマジナルレルム} ここまで読み進んだということは、あなたには12:60の地獄の炎の中の生活を捨て去る意思があることを意味します。12:60の炎を離れる時、あなたは裸になり、他に誰もいないことも、たった1人で自分の魂といっしょになることも厭いません。^{ミドルタイム} 中つ時の道筋、2012年への道は、スピリチュアルなイベントです。精神的に強くなくては2012年を通過することはできないのです。12:60の地獄の門の反対側にある7つの環は神の意志であり、あなたは13:20の時間、天国の門へ到達することでしょう。この旅に必要なものは新しい時間、13の月28日を生きることです。

水晶の嵐という時間の門の向こう側で、一度新しい時間を生きると決めたなら、あなたは^{ミドルタイム} 中つ時と呼ばれる不思議な新しい地にいる自分を発見します。一度その地に入ると、前に進んでいく以外の選択肢はありません。あなたの周波数は変化しており、7年の旅、“石の神秘”のスピリチュアルな冒険はすでに始まっています。

あなたが始める場所である第1の環は最も外側に位置しており、第7の環は^{ミドルタイム} 中つ時の7つの環の最も内側にあります。それより向こう、というよりその“内側へと永遠に続く”のは、

宇宙意識の海以外に何もありません。空間は外側に広がっていくのと同じくらい深く、内側に深く広がっていきませんが、それにもかかわらず、宇宙意識の海はすべてを包含しているのです。そして、その広大な海の真ん中のどこかに内なる時間の島があるのです。

しかし理解してください。^{ミドルタイム}中つ時は内なる時間に向かって必ず通らなければならない道です。^{ミドルタイム}中つ時は放射状で、フラクタルで、多次元的です。それは^{マインド}心に関することであり、^{マインド}心はその宇宙的に統合できる能力を測るために理解されるべきです。^{ミドルタイム}中つ時と“石の神秘”の知識はそれらの環の中に含まれており、その環はあなたの^{マインド}心の中にあるのです。

それぞれの環は、13の月という時間の調和的基準によって目盛りされています。その軌道の環は“月”と呼ばれる13の部分に完全に均等に分割されています。軌道の環の円周は585,000,000マイル^{訳注2-1}です。それぞれの月は13分の1の円弧または45,000,000マイルの長さで、28日の道筋と同じものです。13がフラクタルな鍵です。歴史の尺度としての13バクトウンがありますが、それぞれの月は1バクトウンあるいは144,000日とフラクタルに同等なものです。そして、それぞれの月は^{ロードオブザリング}環の主のエーテル体の13の主要な関節の1つにも相当します。(参照：図1「軌道の瞑想」)

これが意味するのは、1つの軌道の環で1人の時間の^{ロードオブザリング}環の主を目覚めさせ、7年で7人の^{ロードオブザリング}環の主を目覚めさせるということです。^{ミドルタイム}中つ時の“環の情景”の中に“石の神秘”の秘密があります。それぞれの主は名前を持ち、13バクトウンの長さで、13の月で目覚めさせられます。その方法を知っているなら！

今やあなたは既に^{ミドルタイム}中つ時の想像の地形の同心円的な性質を知っており、「^{ミドルタイム}中つ時の環の9つのオラクル^{タブレット}銘板」の1枚目、「玉座のオラクル、2004～2005」と刻まれた^{タブレット}銘板に取りかかることができます。これらの^{タブレット}銘板を使うことで、^{ロードオブザリング}環の主を目覚めさせる方法、“石の神秘”として知られる実践の核心を学んでいきます。もし最高の旅にしたいなら、始める前に、この「旅行者へのアドバイス」を心に留めておくといいいでしょう。

1. 13の月28日の基準に従わない限り、^{ミドルタイム}中つ時に入ることはできません。^{ミドルタイム}中つ時を進んでいく唯一の方法は、完全な13の月28日の調和的基準を使うことです。この暦は本物のシンクロメーター、共時性の物差しです。それは4次元時間の共時性秩序のドリームスペルコードによって永続的に目盛りされています。共時性秩序とは4次元時間の「神経システム」で、共時性をマッピングする手段です。^{ミドルタイム}中つ時は4次元が始まる所なので、共時性秩序は^{ミドルタイム}中つ時の神経システムでもあるのです。共時性秩序の経路の上でなら、^{ミドルタイム}中つ時の進み方に精通することが

^{訳注 2-1} 585,000,000 マイル：1 マイル=1.6 キロメートル、4,500 万マイル=7,200 万キロメートル（1 ヶ月）、58,500 万マイル=93,600 万キロメートル（1 年）

できます。

2. 毎日の第5の力のオラクルはあなたに共時性秩序の鍵を開きます。13の月/28日の調和的基準に従った毎日は、20の太陽の紋章と13の音の組み合わせの1つである“銀河の署名”によってコード化されています。それぞれの銀河の署名の太陽の紋章は、“第5の力のオラクル”の中心に置かれます。第5の力は時間そのものと4つの付随する力（支える、導く、挑戦する、隠されたものを明らかにする）を同期させる力です。“どうやって毎日のオラクルを形作るかを知り、そこからオラクルが持つ5つのキン全てもしくはその幾つかと、時間の環の銘板^{タブレット}の1つを合わせていくこと、これが中つ時^{ミドルタイム}を旅する方法を知る核心にあるものです。”

第5の力のオラクルは原初宇宙の軸や、あなたの体の構造—クラウン、ハートそしてルート—をコード化するだけでなく、毎日の流れをもコード化しています：4つの時間帯、1 NET分^{訳注2-2}が1日！これはさらに別の形で、あなたの体と時間が一体であることを証明しています。

訳注 2-2 Noospheric Earth Time (NET) : 精神圏の地球時間。アグエイアス博士が唱える新しい時間の枠組み。地球の52年を1 NET年、1年を1 NET日、1月を1 NET時、1日を1 NET分としている。詳細は図1を参照。

第3章 石の神秘 日々の実践

実践に必要なもの

1. 13の月の暦（それに加えて、非常に役立つドリームスペルとテレクトノン）。
2. 学習に必要な石の神秘の9つのオラクル^{タブレット}銘板から：あなたを中つ時の^{ミドルタイム}領域へと導くアルファ^{タブレット}銘板「ポロンティクの世界」。そして、
3. オメガ^{タブレット}銘板「オラクル^{タブレット}銘板のガイドと要点」、「9つのチャクラの実践」と「13の月のポロンティク」について学べます。
4. その年の環のオラクル^{タブレット}銘板（7枚のうちの1枚。青い水晶の嵐の年の場合は、玉座のオラクル^{タブレット}銘板、2004年～2005年）
5. 9つのチャクラのオラクル用紙、52ヘプタッド分のセットは、実際の実践テンプレートとなります。そして、
 - ①13の月の暦を用いて月と日を探します。それから 13の月-13バクトウン インデックスを見て、^{ロードオブザリング}環の主の時間の身体の中で、自分がどこに存在しているかを見つけましょう。
 - ②その日の銀河の署名を見つけます。
 - ③その日のオラクルを作ります。（参照：付録2「オラクル構造図」）
 - ④毎週ダリの日に始めます。ヘプタッド・オラクル用紙を1枚手に取り、1周期7日間間に、その年の銘板^{タブレット}（環のオラクルコードが表記されている側）のチャクラと第5の力のオラクルの紋章を見比べ、一致したものを書きこんでいきます。^{タブレット}銘板は、その年の前半部分（左側）と後半部分（右側）とに分かれていて、環の中央における反転「ポールシフト」を示していません。
6. ^{ミドルタイム}中つ時の地図。これらは^{ミドルタイム}中つ時の地理を学び、その想像的地形をうまく通り抜けるためのものであり、環と太陽の思考形態と惑星間精神圏の地形図も含んでいます。毎年^{タブレット}のオラクルコード銘板を使って、これらを学んでいきましょう。（**地図1～3、2012 預言地図**）

第4章 13の月の暦と調和的な環

13の月の暦に従っていくにあたって、13の月と13バクトゥンには相互関係があります。覚えておいてください：ポロンティク/^{ロードオブザリング}環の主は、13バクトゥンという長さの時間の身体をもっている5次元の存在です！毎月意識的に歴史の特定のサイクルに同調していくことで、あなたはそのバクトゥンを贖うことになります。覚えておいてください：これが時間のフラクタルな重ね合わせであり、144,000日からなる1バクトゥンは、28日からなるひと月とフラクタルに同等です！

13の月—13バクトゥン インデックス

1. 目的の磁気のコウモリの月	: 星の植えつけのバクトゥン	BC3113—2718
2. 挑戦の月のサソリの月	: ピラミッドのバクトゥン	BC2718—2324
3. 奉仕の電気シカの月	: 車輪のバクトゥン	BC2324—1930
4. 形の自己存在のフクロウの月	: 聖なる山のバクトゥン	BC1930—1536
5. 輝きの倍音のクジャクの月	: 殷（商）王朝のバクトゥン	BC1536—1141
6. 同等の律動のトカゲの月	: 帝国の紋章のバクトゥン	BC1141—747
7. 調律の共振のサル月	: 心の教えのバクトゥン	BC747—353
8. 無欠性の銀河のタカの月	: 聖別された者のバクトゥン	BC353—AD41
9. 意図の太陽のジャガーの月	: 赤と黒の主たちのバクトゥン	AD41—435
10. 現れの惑星のイヌの月	: マヤのバクトゥン	AD435—830
11. 解放のスペクトルのヘビの月	: 聖戦のバクトゥン	AD830—1224
12. 協力の水晶のウサギの月	: 隠された種のバクトゥン	AD1224—1618
13. 存在の宇宙のカメの月	: 物質の変容のバクトゥン	AD1618—2012

これらは、毎月最初の13日間がそれぞれひとつのバクトゥンを表しているテレクトノンのゲームを補足するものです。ここで石の神秘では、それぞれの月に対応する1～13日（バクトゥン）は、特別な歴史的贖いの目標となる日であることを意味しています。（例：7の月と7日、12の月と12日、・・・）

13の月のポロンティクの実践 — 身体の構築

覚えておいてください：ポロンティク/^{ロードオブザリング}環の主は、13バクトゥンに対応する13の月の環の周期（それぞれ144,000キン（日））と同等な長さの5次元の身体を持っています。13バクトゥン周期は、歴史（BC3113—AD2012）と呼ばれる時間フラクタルを含んでいます。13バクトゥンの間、人類はウルの焼き粘土板^{訳注4-1}からバベルの塔の最後の建造物であるインターネットの混沌雑多な世界へと文明化しました。13バクトゥンの長さを持つポロンティクの身体は、1つの太陽の環としての歴史を含んでいます。ひと月に1バクトゥンごとポロンティクを目覚めさせることによって、あなたは歴史を環/^{ロードオブザリング}主の内なる光の経路に溶かし、バビロンのカルマを消すのを助けているのです。

それぞれの月（バクトゥン）は、身体の主要な接合部である各関節で示されます。右足首から始まり、膝、股関節へと昇っていき、右手首に移り、肘、肩で6つの関節が完成します。それから7番目、心の教えである魔法の月のバクトゥンが来て、首や脊椎上部で中間点のシフトの瞬間と

訳注 4-1 ウルの焼き粘土板：ウル（UR）はメソポタミア文明の古代都市。現在のイラクに位置する。大量の粘土板が発掘されている。メソポタミアでは旧約聖書のバベルの塔の伝説の元となった日乾煉瓦を用いたジグラットと呼ばれる塔が多数建造されたが、ウルには比較的保存状態が良いものが現存する。

なります。そして左側を降りていきます。左肩から始まり、肘、手首から左股関節へ飛び、膝、足首で、ポロンティックはあなたの身体とまったく同じパターンで完成します。そのコードは次のとおりです。

右の磁気の足首	一星の植えつけのバクトウン	-144,000日
右の月の膝	一ピラミッドのバクトウン	-288,000日
右の電気の股関節	一車輪のバクトウン	-432,000日
右の自己存在の手首	一聖なる山のバクトウン	-576,000日
右の倍音の肘	一般(商)王朝のバクトウン	-720,000日
右の律動の肩	一帝国の紋章のバクトウン	-864,000日
共振の首と脊椎	一心の教えのバクトウン	-中央点-936,000日 -完了点-1,008,000日
左の銀河の肩	一聖別された者のバクトウン	-1,152,000日
左の太陽の肘	一赤と黒の主たちのバクトウン	-1,296,000日
左の惑星の手首	一マヤのバクトウン	-1,440,000日
左のスペクトルの股関節	一聖戦のバクトウン	-1,584,000日
左の水晶の膝	一隠された種のバクトウン	-1,728,000日
左の宇宙の足首	一物質の変容のバクトウン	-1,872,000日

(参照:13の月-13バクトウン インデックス、**地図1 調和的な環の目盛り**)

歴史の環の7つのカルマの層が、その5次元の光の経路へと1つずつ溶けていくにつれ、^{ミドルタイム}中つ時の^{ロードオブザリング}環の主たちは完全に目覚め、7人の主要な「夜明けの守護者」として地球上での任務へと戻っていきます。

あなたにとっては、このプロセスと同化することによって、覆いを1枚1枚取り除くことが魂の目覚めであり、第2の創造に向けての浄化と準備の最初のステージです。7つの環全てと歴史の経路は溶けていくことでしょ。魂の7つの層の覆いは取り除かれ、あなたの内側で高次の5次元の自己の経路が光り輝く時、あなたは自由になるでしょう。地球は人口的な12:60の神経システムから抜け出すのです。第2の宇宙創造の到来(地上への天国の降下、内なる時間への旅)に向けて自由になるのです。しかし最高の状態に到達するためには、あなたはこのポロンティックの目覚めのプロセスに完全に同化しなければなりません。

地図1. 惑星時間単位 : 調和的な環の目盛り

13の月や13バクトウンのフラクタルな重なりに関して、^{ロードオブザリング}環の主(ポロンティック)の時間の身体の手ほどきを受けてきた今、私達は個々の地球の環の地図をさらに詳細に学ぶことができます。この地図の目的は、あなたの想像的能力に意識を向け、その想像を広げることにあります! 思い出してください。これはもはや時計の時間はではありません。^{ミドルタイム}中つ時であり、それは全く異なるものです。この中つ時において、時間は魔法のようなものであり、^{ロードオブザリング}環の主が甦る高次元の世界へとあなたの心を拡張するものです!

時間は単なる会計簿(グレゴリオ暦)であるカレンダーではなく^{訳注4-2}、“調和的基準”によって測られるものであり、一定かつ永続的な目盛りを確立することで、惑星軌道の環を合理的にする

^{訳注4-2} 会計簿(グレゴリオ暦)であるカレンダーではなく: カレンダー(calendar)は、ラテン語の kalendarium (会計簿)「ついたち(calends)に支払う利子の台帳」が原義。

ものです。すなわち銀河時間の循環の為に、月ごとに28の回転、1つの軌道に13回、そしてプラスワンの自由の日があります。

調和的基準は、恒星を巡る軌道上での惑星の目盛りとなるものです。私達が時間について、お互いに関連し合う異なる天体の軌道に関して話す時、私達は宇宙言語としての時間について話していることとなります。軌道の調和的な目盛りは、“調和的な環”を創り出します。調和的な環は調和的基準、もしくは“シンクロメーター”によって測られるものです。環の主のイーテル的な身体は、その目覚めの時まで、調和的な環の中にのみ隠されうるものであり、正しい調和的基準のみが、調和的な環の鍵を開けることができます。9人の時間の主（ボロンティク）の最初の7人である環の主は、どんな惑星軌道や環の中にも隠れられるものではありません。それはヴェラトローパ24.3の調和的な環の中でのみ存在できたのです。

私達が地球と呼んでいるものは、銀河連盟ではヴェラトローパ24.3として知られています。私達の恒星はヴェラトローパ24であり、私達の惑星はその第3軌道にあるため、ヴェラトローパ24.3、もしくは省略して、V. 24.3と呼ばれます。ここV. 24.3の調和的な環では、環の主たちは眠ったままであり、彼らが目覚める預言的な瞬間である“石の神秘”を待っているのです。宇宙時間のこの言語を理解することによってのみ、私達は環の主を目覚めさせることができます。

ではこの宇宙言語、V. 24.3の精神圏の心の言語を詳しく見ていきましょう。

調和的な環とは、その恒星に関する惑星時間単位です。13の月/28日の調和的基準は、「惑星時間単位の調和的な環の目盛り」を確立する測定法です。

時間の法則によれば、惑星時間単位の調和的な環の目盛りは、V. 24.3の軌道の測定法である「1環/太陽軌道」もしくは(1R/SO: Ring/SolarOrbit)となっています。つまり、

$$\begin{aligned} 1 \text{ 環/太陽軌道 (1R/SO)} &= 28 \text{ 回転 (日)} \times 13 \text{ (月)} = 364 \text{ 回転} \\ + 1 \text{ 回転 (日)} &= \text{全365回転/軌道-環} \\ &\quad (1R/SO) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 1/4 \text{ R/SO} &= 13 \text{ ヘプタッド (これまで週として知られていた7日間の単位)} \\ 13 \text{ ヘプタッド} \times 4 \text{ 四半期} &= 52 \text{ ヘプタッド} \\ 52 \text{ ヘプタッド} \times 7 &= 364 \text{ 回転} \\ 364 \text{ 回転} + 1 \text{ 回転} &= 365 \text{ 回転/R/SO} \end{aligned}$$

調和的な環の直径、186,000,000マイルは、1秒間に186,000マイル進む光の波とフラクタルに同等です。これが私達の魂が波乗りしたいと願っている波です！

この地図上では、調和的な環は13のループを持つ車輪として描かれています。この各ループは、ひとつのバクトゥン-月（比率 144,000 : 28）です。13のバクトゥン-月は、環の左上にあるループの一方の端から数えていきます。またその外側には、各ループに対応した点棒表記による数字、1（点1つ）～13（棒2本と点3つ）がふられています。

各ループは3つの同期した環を示しています。これらの環は次の通りです。

1. 最初の1番外側の環は、知覚可能な月の周期を示す環で、一連の月の満ちかけで示されており、13番目は満月、7番目は新月です。地球が太陽の回りを1周する間に、月は地球の回りを13周しますが、“知覚可能な”月の周期には2つの相対的な基準があります。a) 29.5日 新月から新月までの朔望周期、b) 27.1日 上空において、同じ場所に月が再び現われる周期を測定した公転周期（恒星月）。この環は、ごく短い周期的変動を表しています。
 2. 2番目の環は、13の月/28日の完全な調和的基準によって、適切な位置に保たれている地球の調和的周期であり、時間の精神的構成、精神圏の始まりを表しています。これは、ごく短い周期的変動を安定させ調和させる唯一の方法です。この完全なる調和は、2つの黒と2つの白で4分割される13の円で表されており、4分割されたそれぞれは、完全なる7日間へプタッド（週）を表し、ひと月28日間を示しています。13回の28日間、それぞれの月は各ループの底に小さな円で示されており、新月（1）から、満月（13）まで進んでいきます。そしてまた、1～13の点棒表記で数字がふられています。その月とバクトウンの名前は13のループのそれぞれに書かれています。
 3. 3番目の環、中心部分は、13：20の周波数（ツオルキン、ハーモニック・モジュール）を表しており、52年ごとに正確に起こる13の月/28日周期（ドリームスペル）との完全な同調を通して、精神的・霊的に拡大され進化するように共時的に組織されています。ツオルキン/ハーモニック・モジュールは、260キン（日）の基準尺度を提供しており、すなわちそれは第5の力のオラクルを持つ260の銀河の署名の元となる4次元の周期を表しています。（参照：図1「軌道の瞑想」）
- そして私達は、中心核へとたどり着きます。
4. 中央の（内なる）地球には正八面体の地球中心核があり、そこは中つ時の想像の入り口になっています。この八面体の中心核は太陽の核とともに脈打っており、そこでは規則的な周期で太陽黒点エネルギーを放出しています。その各サイクルは「太陽の思考形態」であり、現在の太陽の思考形態は、「タイムシフト」として知られています。（参照：地図2「23年間の太陽の思考形態タイムシフトの地図」）

中央には点棒表記により数字の13が示されています。同じく正八面体の回りには、点棒表記で数字の7が4回現われています。これは、1軌道あたり28日の周期が13回あることを表しています。

その軌道の環は、調和的に目盛られたときに中つ時の想像の世界への門を開きます。なぜならその核には太陽の思考形態が刻まれているからであり、本質的にポロンティックは、太陽から地球へと脈打っている太陽の思考形態とは区別できないものです。その結果として、13の月の中で環の主の13の関節を目覚めさせることが可能になります。1つの月に1つの関節、1つの軌道ごとに1人の環の主を。

1人の環の主を目覚めさせるとき、1つの歴史の層が贖われます。7年間に中つ時の7つの環が鳴り響き、7人の環の主が目覚め、7つの歴史の周期、その7つのカルマの層が完全に贖われることとなります。この神秘の中に石の神秘の秘密があります。あなたの秘密も解きほぐされ、あなたの魂は自らのものになるでしょう！